

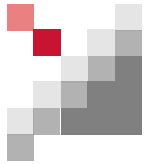


# 2018年12月期 第2四半期 決算説明資料

ジャパンシステム株式会社  
2018年8月14日

# ご説明内容

- ◆ 2018年12月期 第2四半期 業績概況
- ◆ 2018年12月期 業績予想
- ◆ 2018年12月期 主な取り組み
- ◆ 2018年12月期 IRカレンダー



# 2018年12月期 第2四半期 業績概況

## ■ 決算ハイライト

受注額：48億47百万円 前年同期比 5.6%増

行政経営支援サービス（FAST）および付随するアプリケーションサービスの販売強化等により前年同期比を上回り、2016年度に次ぐ水準を回復。

売上高：47億68百万円 前年同期比 15.7%減

前年同期において収益増加に大きく寄与した“自治体情報システム強靱性向上システム”の販売が総務省の交付金期限の終了に伴い収束し、減収に。

営業利益： 65百万円 前年同期比 85.8%減

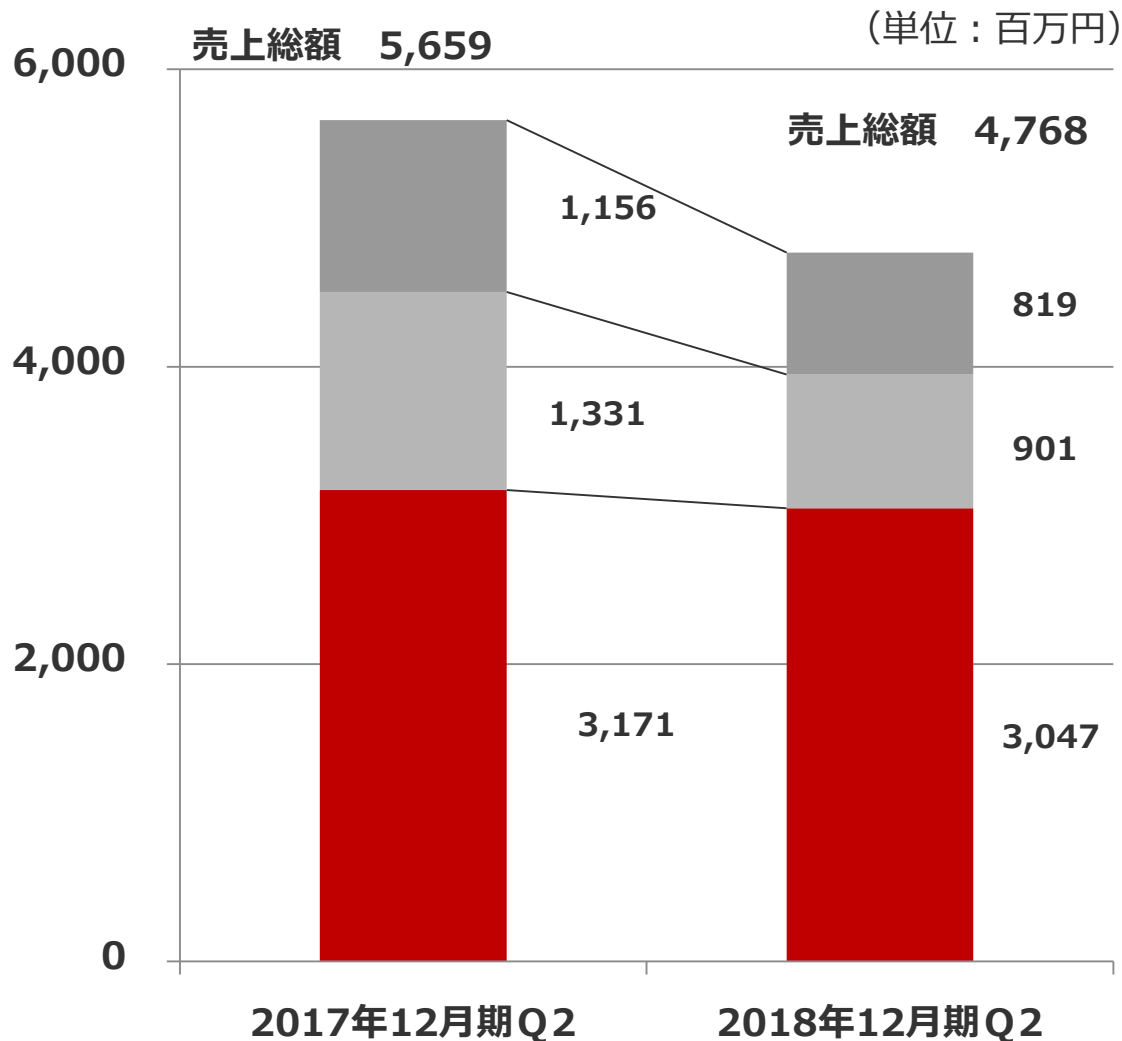
人財確保や中長期的成長基盤整備のための働き方改革・勤務環境改善投資（首都圏オフィス集約・オープンノベーション及び社内コミュニケーション促進スペースの設置、内部統制の整備など）施策の実施により費用が増加

## ■ 経営成績

(単位：百万円)

	17年12月期 Q2累計	18年12月期 Q2累計	増減額	率(%)
売上高	5,659	4,768	△891	△15.7
営業利益	460	65	△395	△85.8
経常利益	473	79	△394	△83.3
親会社株主に帰属 する当期純利益	308	40	△268	△86.8

## ■ サービス品目別売上



### ■ アプリケーションソフトウェア開発

金融、通信、製造、流通及び官公庁などの業務ソフトウェア開発

### ■ パッケージソフトウェア開発

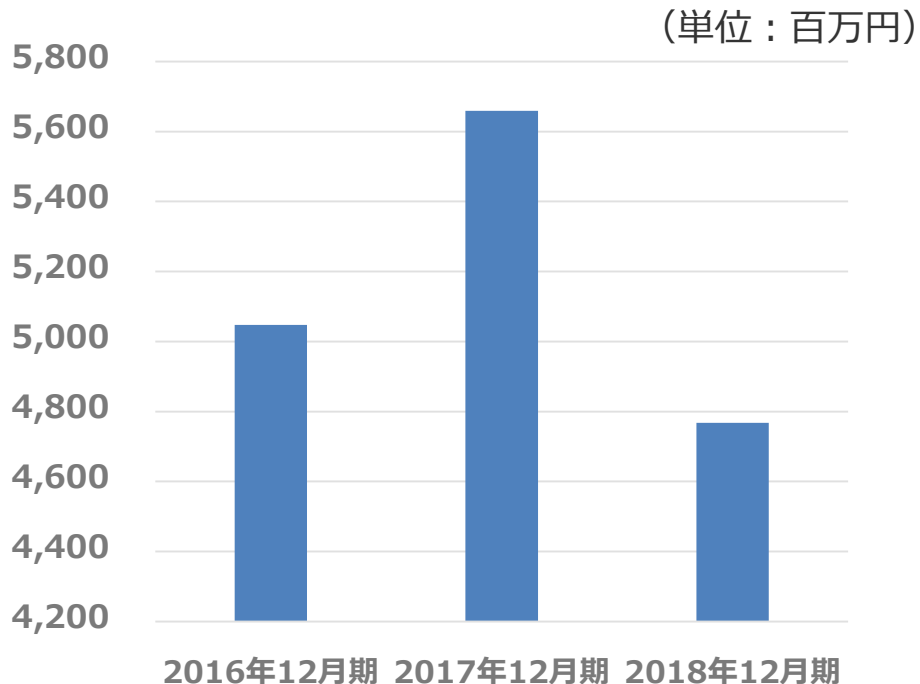
行政経営支援サービス(FAST)及びセキュリティ/アクセス管理ソリューション(ARCACLAVISシリーズ)のソフトウェア開発

### ■ コンピュータ機器等販売

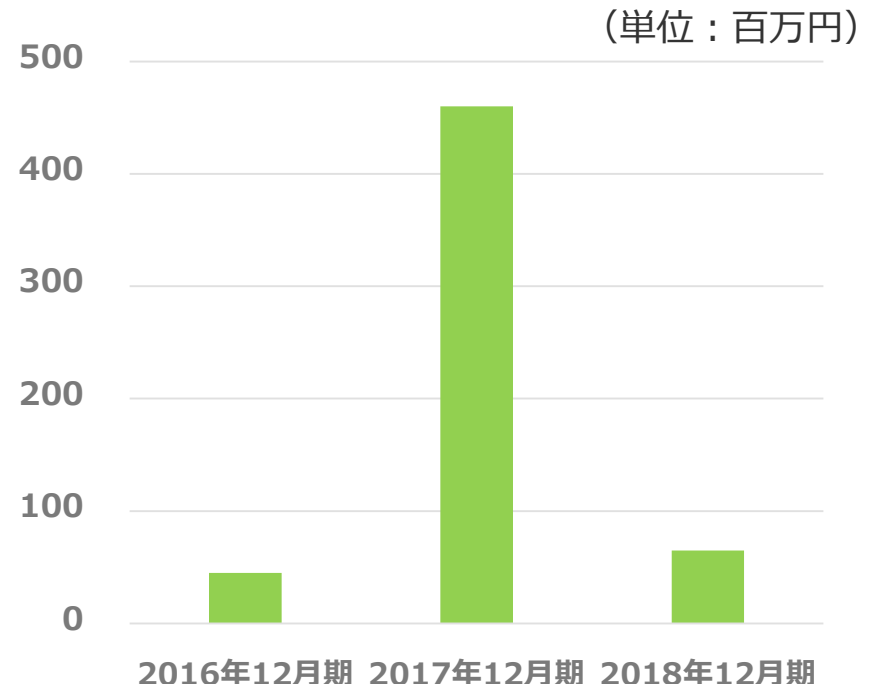
コンピュータ機器とその周辺機器、ネットワーク機器を中心としたハードウェアの販売

## ■ 第2四半期 業績推移

### 売上高推移

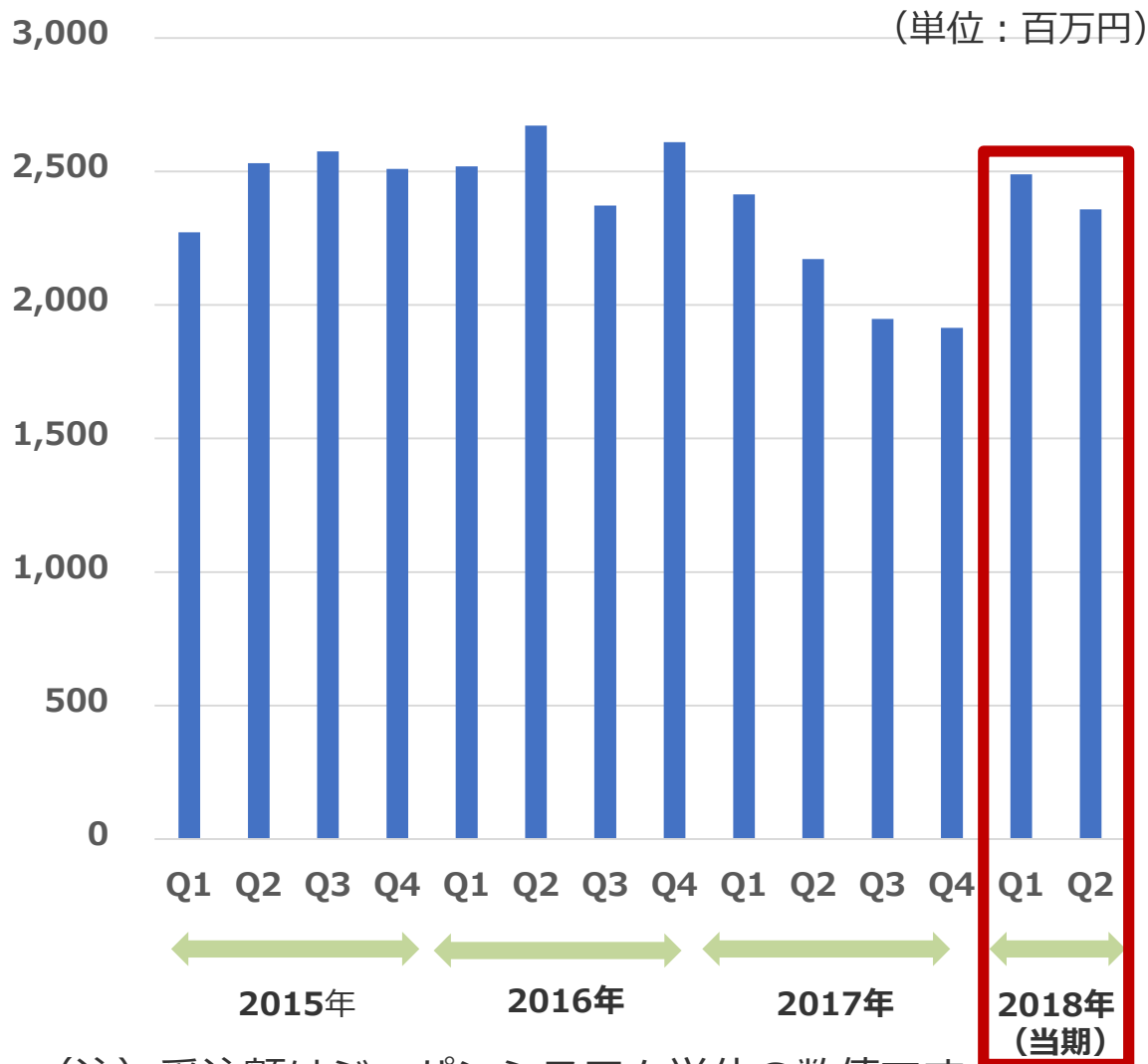


### 営業利益推移



2018年12月期の第2四半期連結累計期間業績は、2017年12月期と比べると減収減益だが、2016年12月期と比べると減収増益となる水準

## ■ 四半期受注額推移 (単体)



- 四半期ごとの受注額は回復傾向
  - 上半期受注額は2015年度を超え、2016年度に次ぐ水準に
  - 受注は順次売上高に計上
  
- 上半期受注額の推移
  - 2015年度：48.0億円
  - 2016年度：51.9億円
  - 2017年度：45.8億円
  - 2018年度 (上半期)：48.4億円**
  
- 四半期受注額の平均値推移
  - 2015年度：24.7億円
  - 2016年度：25.4億円
  - 2017年度：21.1億円
  - 2018年度 (上半期)：24.2億円**

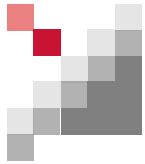
(注) 受注額はジャパンシステム単体の数値です。



## ■ 財務状況

(単位：百万円)

	17年12月期末	18年12月期 Q2期末	増減額	率(%)
流動資産	4,878	4,627	△251	△5.1
固定資産	1,610	1,699	89	5.5
資産合計	6,489	6,327	△162	△2.5
流動負債	1,654	1,549	△105	△6.3
固定負債	62	58	△4	△6.1
負債合計	1,717	1,608	△109	△6.3
純資産合計	4,772	4,719	△53	△1.1

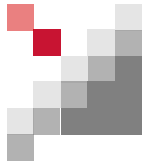


# 2018年12月期 業績予想

# 2018年12月期 連結業績予想

## ■ 2018年12月期 通期連結業績予想

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
9,220 百万円	121 百万円	136 百万円	89 百万円	3.42 円



# 2018年12月期 主な取り組み

# 事業構造改革について

当社は、2018年の達成を目標に進めてまいりました「Reach For 150」（旧中期経営計画）を見直し、中長期的な成長を見据えた、高収益企業への転換を図るための事業構造改革に当事業年度より取り組んでおります。

## 事業構造改革の概要

期  
間

2018年～2019年

主  
な  
施  
策

1. 人への投資
2. 高い収益力の維持拡大
3. ビジネスエコシステム拡大

当第2四半期までに、働き方改革・勤務環境改善のための首都圏オフィス集約・オープイノベーション及び社内コミュニケーション促進スペース設置のほか、内部統制の整備など、人財確保や中長期的成長基盤整備のための施策を実施しております。

本事業構造改革により、高収益企業を目指す強固な経営基盤を整備し、2019年中に新たな中期経営計画を策定、公表する予定です。

# 2018年12月期 主なプレスリリース

2018年 4月23日

品川区にLGWAN-ASP方式のメールとファイルの無害化サービスを導入  
～使いやすい無害化により、職員の事務効率と情報セキュリティを向上～

2018年 4月24日

熊本県天草市に地域創生型研究開発センターを開設  
～天草市の自治体業務、地域市民、企業と連携しICTで新たな価値を生み出し  
地域に貢献～

2018年 5月11日

ARCACLAVIS Waysが 教育委員会向けの「スマートスクールセキュリティ」  
に採用  
～二要素認証とファイル暗号化機能を提供し、セキュリティ格差をなくす！～

2018年 6月27日

所沢市のログインゲートウェイサーバによるID管理・リモート保守監視システ  
ムの構築・導入を支援

2018年 7月19日

「働き方改革」推進として「テレワーク・デイズ2018」に参加 ～セキュア無  
線LAN環境やイノベティブなコミュニケーションスペース「Sand Box（砂  
場）」を整備したオフィス改革自社事例も公開～

# 2018年12月期 主なセミナー・イベント

## 各種セミナー・イベント等の開催や出展による、主要ビジネス推進

- ◆ **新地方公会計活用勉強会**  
～【実践編】新地方公会計情報を活用した、行政経営を考える～  
大宮ソニックシティ : 5月24日  
TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター : 5月25日
  
- ◆ **「NEW EDUCATION EXPO 2018」**  
東京ファッションタウンビル : 6月7日、8日、9日  
大阪マーチャンダイズ・マート : 6月15日、16日
  
- ◆ **PCIDSSセキュリティフォーラム2018**  
東京国際フォーラム : 6月22日
  
- ◆ **国際モダンホスピタルショウ2018**  
東京国際展示場（東京ビッグサイト） : 7月11日、12日、13日
  
- ◆ **地方自治情報化推進フェア2018**  
東京国際展示場（東京ビッグサイト） : 10月23日、24日（予定）
  
- ◆ **FIT2018「金融国際情報技術展」**  
東京国際フォーラム : 10月25日、26日（予定）  
グランフロント大阪 : 12月6日、7日（予定）

# 2018年12月期 I Rカレンダー

- ◆ 2018年 8月14日 第2四半期決算短信発表
- ◆ 2018年 11月中旬 第3四半期決算短信発表
- ◆ 2019年 2月中旬 通期決算短信発表
- ◆ 2019年 2月下旬 通期決算説明資料H P 掲載
- ◆ 2019年 3月下旬 第50期定時株主総会開催



本資料の内容には、将来の業績に関する記述が含まれていますが、このような記述は将来の業績を保証するものではありません。

本資料中の予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき算定したものであり、実際の業績は今後の経済情勢や多様な要因により、予想数値と大きく異なる結果となり得ることをご了承ください。

## 本資料に関するお問合せ

ジャパンシステム株式会社  
e-mail : [ir\\_info@japan-systems.co.jp](mailto:ir_info@japan-systems.co.jp)